



Tokyo Gakugei University Repository

東京学芸大学リポジトリ

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/>

Title	いじめ傍観者の援助行動を促進する要因及び教師と生徒のいじめ介入要因：日本と中国の分析を通して( 審査結果の要旨 )
Author(s)	元 笑予
Citation	
Issue Date	2020-09-22
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2309/166471">http://hdl.handle.net/2309/166471</a>
Publisher	
Rights	

## 審査結果の要旨

### (1) 研究の目的に意義や独創性があるか。

本研究は、日本と中国におけるいじめの実態と特徴の違いを明らかにした上で、いじめの傍観者の援助行動を促進する状況要因について日本と中国で実証研究を行ったものである。目的の意義や独創性としては、まず中国におけるいじめの実証研究が非常に少なかったため、本研究の意義は高い。中国のいじめの研究では扱われていなかった、いじめにおける傍観者の援助行動という視点から、日本と中国の相違を検討した点は独創的である。さらに、中国における調査対象者を、都市の学校・地方の学校・民族学校の3種の異なる特徴を持つ学校の生徒としたことで、中国の地域性の違いから、教師との関わりが教師へのいじめ相談に与える影響について検討した点も独創的である。以上を通して、日中のいじめの特徴の相違にとどまらず、中国の地域性を考慮した生徒と教師の関係を通したいじめの解決への方向性も考察されていることから、本研究の学問的意義は高いといえる。

### (2) 研究の方法は当該学問分野において妥当なものか。

本研究は、理論研究と実証研究より構成されている。理論研究にもとづいて仮説を立て、質問紙調査を用いた実証研究によって仮説を検証する本研究の方法は、妥当なものといえる。本研究の実証研究は量的研究の手法によるが、日本と中国で同様の調査を行うことで2国間の比較を論じることを可能としている。一般性のある知見を提供するうえでも、国際的比較を行う上でも、本研究で用いた研究方法は妥当といえる。

### (3) 研究資料やデータの収集と分析が適切になされているか。

理論研究では、いじめの傍観者に関する心理学分野の先行研究にとどまらず、日本と中国におけるいじめに関する法律や公的機関による定義を含めた、幅広い資料を収集している。実証研究では、いじめ傍観者の援助行動を促進する状況要因、いじめ援助行動を抑制する要因、教師と生徒の関わりが教師へのいじめ相談に及ぼす影響について、日本と中国で各3回、合計6回の調査を実施している。調査では、調査協力者の選定が日中で同等となるよう配慮され、日本語と中国語の質問紙も等価となるよう複数で確認するなど国際比較で必要とされる配慮も十分に行われている。分析では、様々な統計手法を適切に扱っており、必要にして十分な分析が行われている。研究にあたって、申請者の所属大学の倫理委員会および中国の学校における人権教育委員会で承認を受けており、研究協力者へも丁寧な説明が行われている。研究倫理を適切に順守した上で行われた研究といえる。

### (4) 研究の考察と結論が妥当であり、学術的な水準に達しているか

日本と中国におけるいじめの傍観者の援助行動と、教師との関わりがいじめ相談に与える影響を比較することで、日本と中国のいじめの違いが明らかにされている。特に、中国における実証研究では、中国の社会的教育的背景を考慮して、都市の学校・地方の学校・民族学校の3種の異なる特徴を持つ学校に所属する生徒を対象に教師との関わりが多寡と教師へのいじめ相談の関係

を検討し、中国の地域性を含めた考察を展開している。研究を通して得られた結論は、妥当性が高く、中国におけるいじめ問題の解決への示唆も富むものであり、十分に学術的に意味のある水準に達している。

(5) 取得学位にふさわしい意義や成果が認められるか

本研究は、いじめ傍観者の援助行動を促進する要因と、教師と生徒のいじめ介入要因を見出すことを目的として、日本と中国における複数の調査を実施し、適切な量的分析を行ったものである。日本と中国のいじめの相違を明らかにした点でも、中国におけるいじめ傍観者の特徴を明らかにした点でも、類似の研究は他に見当たらず、価値があるものである。加えて、中国で地域性に配慮した調査を行うことで、中国の学校の特徴に対応したいじめの解決への示唆を与えた点は特筆される。一定の新知見を多く得ていることから、十分に博士（教育学）の学位にふさわしい水準にあるといえる。

審査委員会も全員一致で十分に博士の学位の水準を満たしていると判断した。